

もくじ 小4^上

	第1回	漢字の練習〈不・争・井・以〉……………	4
		漢字の練習〈付・令・兆・伝〉……………	6
		五十音図……………	8
		かなづかい……………	9
	第2回	漢字の練習〈仲・位・佐・児〉……………	10
		漢字の練習〈低・例・信・便〉……………	12
		送りがな……………	14
		国語辞典の使い方……………	15
	第3回	漢字の練習〈候・借・倉・健〉……………	16
		漢字の練習〈側・働・億・共〉……………	18
		漢字の成り立ち・漢字の音訓……………	20
	第4回	漢字の練習〈兵・典・冷・初〉……………	22
		漢字の練習〈別・利・刷・副〉……………	24
		漢字の部首……………	26
	第5回	漢字の練習〈第1回～第4回のおまとめ〉……………	28
		言語事項〈第1回～第4回のおまとめ〉……………	32
	第6回	漢字の練習〈加・功・努・労〉……………	34
		漢字の練習〈勇・包・協・卒〉……………	36
		漢字の画数・筆順……………	38
	第7回	漢字の練習〈博・印・参・司〉……………	40
		漢字の練習〈各・周・唱・器〉……………	42
		漢和辞典の使い方……………	44
	第8回	漢字の練習〈固・城・埼・塩〉……………	46
		漢字の練習〈変・好・媛・季〉……………	48
		主語と述語……………	50
	第9回	漢字の練習〈孫・完・官・害〉……………	52
		漢字の練習〈富・察・岐・岡〉……………	54
		修飾語……………	56
	第10回	漢字の練習〈第6回～第9回のおまとめ〉……………	58
		言語事項〈第6回～第9回のおまとめ〉……………	62



第11回

漢字の練習〈崎・差・希・席〉……………64
 漢字の練習〈帯・夫・失・奈〉……………66
 文の基本型……………68

第12回

漢字の練習〈底・府・康・建〉……………70
 漢字の練習〈径・徒・徳・単〉……………72
 同訓異字……………74

第13回

漢字の練習〈巢・必・念・愛〉……………76
 漢字の練習〈成・戦・折・拳〉……………78
 同音異字・同音異義語……………80

第14回

漢字の練習〈改・敗・散・料〉……………82
 漢字の練習〈旗・昨・景・最〉……………84
 熟語の組み立て……………86

第15回

漢字の練習〈第11回〜第14回のおまとめ〉……………88
 言語事項〈第11回〜第14回のおまとめ〉……………92

第16回

漢字の練習〈望・札・末・未〉……………94
 漢字の練習〈材・束・果・松〉……………96
 三字熟語・四字熟語……………98

第17回

漢字の練習〈栄・枋・案・梅〉……………100
 漢字の練習〈械・梨・極・標〉……………102
 類義語・対義語……………104

第18回

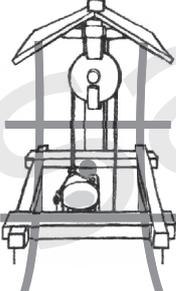
漢字の練習〈機・欠・残・氏〉……………106
 漢字の練習〈民・求・沖・治〉……………108
 符号と原稿用紙の使い方……………110

第19回

漢字の練習〈泣・法・浅・浴〉……………112
 漢字の練習〈清・滋・満・漁〉……………114
 和語・漢語・外来語……………116

第20回

漢字の練習〈第16回〜第19回のおまとめ〉……………118
 言語事項〈第16回〜第19回のおまとめ〉……………122

<p>【人】 5 以 くん おん イ</p>	<p>【二】 4 井 くん おん い (セイ) (シヨウ)</p>	<p>【一】 6 争 くん おん あらそ—う ソウ</p>	<p>【一】 4 不 くん おん — ブフ</p>	<p>漢字 画数 部首 読み</p>	
<p>以上 以来 以心伝心 かれとは以心伝心の仲だ。</p>	<p>井戸 福井 天井 井戸の水をくむ。</p>	<p>井井井井 戦争 競争 争点 戦争には反対です。</p>	<p>不安 不運 不老不死 不運が重なる。</p>	<p>不不不不 不不不不</p>	<p>熟語と使い方 筆順</p>
<p>以 左下へたす 〇 〇 どめる</p>	<p>井 〇 〇 はらう 〇 〇 どめる</p>	<p>争 〇 〇 はねる</p>	<p>不 つけ 〇 〇 ない 〇 〇 どめる</p>	<p>練習</p>	<p>練習</p>
<p>手で道具を持ち、仕事を する様子から、「以て」という 意味を表す。</p> 	<p>井の形に組まれた木で、 井戸を表す。</p> 	<p>二つの手でものを取り 合う様子から争うこと を表す。</p> 	<p>上に向かって鳥が飛び まわります。否定 を表す。</p> 	<p>字の成り立ち</p>	<p>字の成り立ち</p>

- (8) 不 死 の生物を探索す。
- (7) 天 井 が高い。
- (6) 不 運 が重なる。
- (5) 井 戸 の水をくむ。
- (4) かれとは 以心伝心 の仲だ。
言葉なして心が伝わること
- (3) はげしい 争 いをくりひろげる。
- (2) 戦 争 には反対です。
- (1) 以 前 にお会いした人。

次の—線の読みがなを書きなさい。



次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく書きなさい。

□(1) 話し合いのソウテン。

□(2) フアン な気持ちになる。

□(3) フクイ 県で発掘された化石。

□(4) あらそい はやめよう。

□(5) 相手にとってフソクはない。

□(6) 小学生イカは入れません。

□(7) いどの水は冷たい。

(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)

□(8) それはケイソウ中の事件だ。

裁判であらそうこと

□(9) いの中のかわず。

カエル

□(10) 鉛筆イガイで書くこと。

□(11) 生存競ソウで生き残る。

□(12) 入学イライの友人。

□(13) フイに呼びとめられる。

□(14) 戦ソウ映画を見る。

□(15) フコウなでぎこと。

□(16) 関東イホクの地形の様子。

(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(11)	(10)	(9)	(8)

漢字 画数 部首	読み	熟語と使い方	筆順	練習	字の成り立ち
----------------	----	--------	----	----	--------

【イ】 5 付	おん フ つーける つーく	付近 交付 配付 この付近は人が多い。	付付付付付	付	手にものを持って人に付ける様子から、付けることを表す。
------------	------------------------	------------------------	-------	---	-----------------------------

【ハ】 5 令	おん レイ —	命令 法令 令息 命令にそむく。	令令令令令	令	人を集めるおおいと、ひざまづく人の様子から、人を集め、ひざまずかせることを表す。
------------	---------------	---------------------	-------	---	--

【ル】 6 兆	おん チヨウ (きぎ)ーす (きぎ)ーし	前兆 兆候 一兆円 病気の兆候が見られる。	兆兆兆兆兆	兆	占いで、カメのこうらを焼いてできたひび。未来の「きぎし」を表す。
------------	-------------------------------	--------------------------	-------	---	----------------------------------

【イ】 6 伝	おん デン つたーわる つたーえる つたーう	伝言 伝票 伝記 伝言をお願いします。	伝伝伝伝伝	伝	丸い重りを回す図と人で、伝えることを表す。
------------	------------------------------------	------------------------	-------	---	-----------------------

次の——線の読みがなを書きなさい。

- (1) 伝票 を持って会計へ行く。
お金のやりとりを記した紙
- (2) 法令 を制定する。
せいてい
- (3) 用紙が 配付 される。
- (4) 春の 兆 しを感じられる。
- (5) 命令 にそむく。
- (6) この 付近 は人が多い。
- (7) 病気の 兆 候 が見られる。
前ぶれ、きぎし
- (8) 伝言 をお願いします。

★ 次の——線部を漢字に直しなさい。必要ならば、送りがなもひらがなで正しく書きなさい。

- (1) 父はジデン小説しょうせつを書いた。
- (2) 季節きせうの変わるゼンチヨウ。
- (3) 車体にさびがフチャクする。
- (4) ゴウレイごうらいをかける。
- (5) 古くからの言いつたえ。
- (6) イツチヨウエンいっしゅえんの損害そんがい。
- (7) 証明書しょうめいしょをコウフする。

(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)

- (8) 警報けいほうをハツレイする。
- (9) 相手に気持ちがつたわる。
- (10) コーチのメイレイめいらいにそむく。
- (11) デンゴンでんごんをたのまれる。
- (12) チヨウちゅうは億おくの一万倍だ。
- (13) 偉人いじんのデンキでんきを読む。
- (14) 名札なふだをつけて歩く。
- (15) 地震じしんのヨチヨウよちゅうがあった。
- (16) シレイしらいを受ける。

(16)	(15)	(14)	(13)	(12)	(11)	(10)	(9)	(8)

できた数

問

問一 次の五十音図について、次の問いに答えなさい。

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ	リ	ル	レ	ロ
ラ	(半)			
ワ	(五)			
ン				
ヲ				

五十音をもとにして暗号を作りました。たとえば、アイは、(11・12)で表します。また、カゴは、(21・210)で、センは、(34・11)で、表します。これらの例からわかる規則にしたがって、次の(1)～(3)の暗号をカタカナに直しなさい。

- (1) (66・51・51)
- (2) (74・95・111)
- (3) (68・410・13)

問二 例にならって「五十音図」を使った次の「たし算」でできる言葉

葉をカタカナで答えなさい。

例 カ行・ア段+カ行・イ段+カキ (柿)

- (1) パ行・オ段+タ行・エ段+タ行・オ段
- (2) バ行・ア段+ア行・イ段+カ行・ウ段
- (3) ア行・イ段+ガ行・イ段+ラ行・イ段+サ行・ウ段
- (4) ダ行・エ段+ザ行・イ段+タ行・ア段+ラ行・ウ段

問三 次の(1)～(8)のひらがなとカタカナの↓で示した画は、何画目に書きますか。算用数字で答えなさい。

(1) も	(2) か	(3) た
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
(4) は	(5) ギ	(6) 口
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
(7) ウ	(8) 云	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	

問四 次の各組の言葉の第一音を「五十音」順にならべかえ、アの記号で答えなさい。

- (1) ア ルール イ サラダ ウ キック エ テニス

↓
↓
↓

- (2) ア 教室 イ 時計 ウ 校門 エ 先生

↓
↓
↓

問五 次の(1)～(3)の各文字の音として適当なものを、ア||濁音・イ||半濁音・ウ||拗音の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) ぶ
- (2) ひや
- (3) バ

CCC 言語事項

2

かなづかい

できた数

問

問一 次の(1)~(12)について、かなづかいの正しいものを選び、記号で答えなさい。

(1) 地震 ア じしん イ ぢしん

(2) 手近 ア てじか イ てぢか

(3) 弟 ア おとうと イ おとおと

(4) 手作り ア てづくり イ てずくり

(5) 公 ア おうやけ イ おおやけ

(6) 平和 ア へいわ イ へえわ

(7) 氷 ア こうり イ こおり

(8) 大阪 ア おうさか イ おおさか

(9) 図表 ア ずひょう イ づひょう

(10) 道具 ア どうぐ イ どおぐ

(11) 時計 ア とけい イ とけえ

(12) 十 ア とう イ とお

Answer boxes for Question 1: [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

問二 次の(1)~(5)の各組について、かなづかいの間違っているもの一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) ア きのう (昨日) イ ゆうがた (夕方) ウ こうる (凍る) エ むこう (向こう)

(2) ア ずめん (図面) イ ねずみ エ こずつみ (小包)

(3) ア ちじむ (縮む) イ みじかい (短い) ウ まじわる (交わる) エ あじわう (味わう)

(4) ア とおる (通る) イ おおきい (大きい) ウ もよおす (催す) エ うんどお (運動)

(5) ア かぢ (火事) イ みぢか (身近) ウ はなぢ (鼻血) エ いれぢえ (入れ知恵)

Answer boxes for Question 2: [] [] [] [] []

問三 次の(1)~(8)の——線部のかなづかいで、間違っているものが三つあります。それらを番号で答えなさい。

(1) ぞおきん (雑巾) で窓をふく。

(2) とおく (遠く) に見える山々をスケッチする。

(3) 母が、はこづめ (箱詰め) のミカンを買ってきた。

(4) ナイフで鉛筆をけづる (削る)。

(5) 本当にできるかどうか、じしん (自信) がない。

(6) かれのようにせいじつ (誠実) な人は見たことがない。

(7) どおすればいいのか、わからない。

Answer boxes for Question 3: [] [] []